

広報 Public relations of mikawa town

みかわ

令和元年
2019

12 No.754
December

Contents

- ▶ 除雪作業にご理解とご協力を
- ▶ 知っておきたい「税」のこと
- ▶ 民生委員・児童委員を紹介します
- ▶ 子ども広場〈みかわ保育園・幼稚園〉
- ▶ むし歯のない子みつけた!

 笑顔つながる協働のまち ハートフルタウン **みかわ**

三川の米
美味しいかい?



除雪作業に ご理解とご協力を

いよいよ冬本番、雪の降る季節となりました。今年度の町の除雪路線総延長は約 103 キロメートルで、除雪機械 22 台により、円滑な除雪に努め、通勤、通学等に必要な交通の確保を図ります。スムーズな除雪作業を行うため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



ポイント③
路上に出した雪は事故を招く

除雪した雪を路上に出すと、車両の通行の支障になるだけでなく、事故の原因になる恐れがありますので、路上には出さないようにお願いします。



ポイント②
出入口前の除雪はご家庭で

除雪車の通過後、各家庭の出入り口に雪が寄せられることがあります。出入口付近の雪は、ご家庭での除雪にご協力をお願いします。



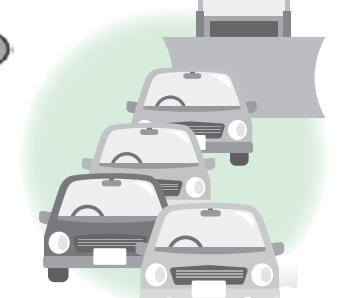
ポイント①
早朝の除雪作業にご理解を

朝の通勤・通学時間までに除雪を終わらせるため、深夜や早朝から作業を行います。どうぞご理解ください。



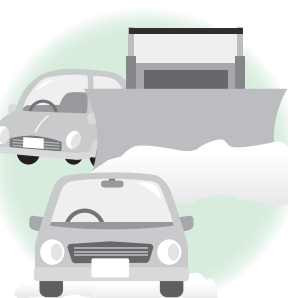
ポイント⑥
道路にはみ出した庭木の枝が迷惑に

道路をふさぐ原因になるだけでなく、枝から落下した雪は事故につながりやすく危険です。



ポイント⑤
道路に駐車はしない

路上駐車は除雪作業の妨げになります。道路には駐車しないようにしましょう。



ポイント④
除雪作業車の追い越しは危険

雪道での無理な追い越しは、スリップや、対向車との衝突などの事故につながりやすく危険です。

雪道運転で気を付けたいこと

冬期間は、時間と心にゆとりを持って、安全運転を心掛けましょう。また、雪道で安全に走行するために必要な知識や、走行できなくなった場合取るべき対応を確認しておきましょう。



雪道運転は慎重に

雪道や凍結した路面では、どこに危険が潜んでいるのかわかりません。スピードを控えめに、車間距離を十分にとりましょう。



滑り止め装置を忘れずに

スタッドレスタイヤ、タイヤチェーンなどを事前に装着しましょう。道路交通法などにより、ノーマルタイヤでの雪道走行は罰則の対象になります。



強い地吹雪が発生したら

ほかの車に存在を知らせるため、ハザードランプを点滅させます。
無理に走行するのはやめ、路肩や近くの安全な場所に停車して天候の回復を待つことも大切です。



車に備えて安心雪道
お助けグッズ

雪道で走行できなくなった時など、軍手や長靴があると雪の中でも作業しやすくなります。
自力走行が難しく、救助を呼ぶ場合の連絡先なども確認しておきましょう。

雪情報はこちらから ～こまめにチェックしましょう～

パソコン・スマートフォンから

気温や路面状況、交通規制情報を確認できます

酒田河川国道

検索

<http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>

電話から

日本道路交通情報センター
(山形情報)

☎050-3369-6606

道の相談室

☎0234-25-2300

道路緊急ダイヤル(無料)

☎#9910

ラジオから

YBC ラジオ	918KHz
NHK 第1	1368KHz (鶴岡) 1584KHz (温海)
FM 山形	76.9MHz (鶴岡)
NHK FM 山形	86.0MHz (鶴岡) 84.8MHz (温海)
高速ハイウェイラジオ	1620KHz

○問合せ先

役場建設環境課 建設係

☎35-7035

知っておきたい「税」のこと

町税は、教育・福祉・防災・道路整備・住環境整備など、さまざまな事業を進めるうえで、非常に重要な財源です。ここでは、町の重要な財源である主な町税と、税について知っておきたいポイントを紹介합니다。

税は町の大切な財源です

より良いまちづくりを進めるためには、自主財源の確保が重要です。中でも町税は、町の歳入の21・5%を占め（平成30年度一般会計歳入決算額）、主要な財源であると言えます。

平成30年度 歳入
47億9,453万7千円



10億3,236万2千円
(21.5%)

主な町税と手続きのポイント

ここからは、町の重要な財源である主な町税と、その税に関する重要な手続きについて紹介します。

個人町民税

個人町民税は、個人県民税と合わせて住民税として課税されます。1月1日時点で町内に住所があり、前年に一定の所得があつた方や、住所がなくても町内に事務所などを構えている方に課税されます。



手続きのポイント① 年末調整、申告を確実に 行いましょう

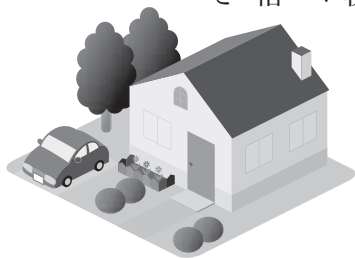
給与所得者の方が行う年末調整や、農業・自営業の方などが行う申告（所得税の確定申告または町民税・県民税の申告）は、所得や税額を確定させる大切な手続きです。

年末調整や申告の手続きをもとに所得金額や税額が計算され、各種社会保険事業や助成などの基礎にもなりますので、必ず期限内に、誤りの無いように手続きをお願いいたします。



固定資産税

固定資産税は、1月1日時点で土地、家屋、償却資産（これらを総称して固定資産と言います）を所有している方に課税される税金で、その資産の価格をもとに計算されます。



手続きのポイント② 家を新増築した・取り壊した際は 申し出をお願いします

新増築した家屋への課税漏れ、すでに取り壊した家屋への課税を防ぐため、町では定期的に調査していますが、所有者の方から直接連絡をいただくことで、円滑な手続きが可能となります。

家を新増築した・取り壊した際は、役場町民課税係に連絡をお願いします。

手続きのポイント② 固定資産の名義変更はお早めに

土地、家を亡くなった人の名義のままにしておくと、売却できないなどの不都合が生じます。

また、名義変更を行わないままに相続人が亡くなると、遺産分割の協議が進まず、名義変更の手続きに相当な時間と費用を要する場合がありますので、早めに手続きを済ませましょう。

自身での手続きが難しい場合、司法書士への依頼を検討しましょう。

◇土地・家屋の 名義変更の手続きは…

○問合せ先 山形地方法務局 鶴岡支局（鶴岡市大塚町）

☎22-1003

国民健康保険税

国民健康保険税（保険税）は、農業・自営業の方や会社を退職された方など、加入者皆さんの医療費に充てられる大切な財源です。



手続きのポイント① 健康保険の切替え手続きを 忘れずに行いましょう

次のような場合は14日以内に役場町民課住民係に届け出をしてください。

- ・ほかの市町村から転入した
- ・ほかの市町村へ転出する
- ・ほかの健康保険をやめた
- ・ほかの健康保険に加入した

◆加入の手続きが遅れると…

保険証が交付されないため、その間に受診した医療機関の医療費は全額自己負担となります。

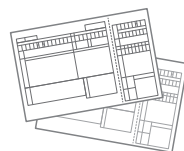
また、加入資格を得た時点までさかのぼって保険税を納めることになり、一度に納める金額が大きくなる場合があります。

◆喪失の手続きが遅れると…

ほかの健康保険に加入しても、国民健康保険をやめる届け出をしないと、二重で保険税を支払ってしまうことがあります。

町税の納付方法

税額をお知らせする納税通知書と合わせて納付書が送付されます。役場または最寄りの金融機関に納付書をご持参いただき、納付をお願いいたします。



町税の納期内納付をお願いします

安定した財源確保のため、納期内納付をお願いします。町では、納期内納付を確実なものとするため、次のような取り組みを行っています。

納付のポイント①

口座振替をおすすめしています

役場町民課納税係や金融機関で手続きしていただく、口座振替で納税できます。納め忘れを防ぐためにも、ぜひ口座振替をご利用ください。



納付のポイント②

町民課窓口ナイトサービスを

実施しています

毎月第2・第4金曜日に、役場町民課窓口の開庁時間を午後7時まで延長しています。



「平日の昼間は仕事で忙しくて納税できない」という方などは、この時間にお越しください。

納付のポイント③

令和2年4月から

コンビニ収納が始まります

現在、町ではコンビニエンスストアで町税の納付が可能となるように準備を進めています。町税以外の保険料なども対象となる予定です。

◆対象となるもの（予定）

個人町民税・県民税（普通徴収分）、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税（普通徴収分）、後期高齢者医療保険料（普通徴収分）、介護保険料（普通徴収分）、保育所保育料、幼稚園保育料、幼稚園預かり保育料、町営住宅使用料

最後に…

納税は国民の義務です

町税に限らず、納税は国民の義務です。私たちの生活を支えるために必要なものとして、税について改めてご理解いただき、納付をよろしくお願いいたします。

今回紹介したこと以外にも、税について不明な点がある場合は、下記まで気軽にお問合わせください。

税に関する問合せ先

○町税の課税に関すること
役場町民課 税務係
☎ 35-7026

○町税の納付に関すること
役場町民課 納税係
☎ 35-7027

○町公式ホームページ「税金」
☎ <https://www.town.mikawa.yamagata.jp/kurashi/zeikin/index.html>

○確定申告に関すること
鶴岡税務署 ☎ 22-1401
・確定申告に関する一般的なご相談は音声案内に従い「1」を選択してください。国税局電話相談センターにおつなぎします。

・税務署に直接ご用のある方は音声案内に従い「2」を選択してください。税務署職員が対応します。

○国税庁ホームページ「タックスアンサー」

☎ <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm>

「よくある税の質問」に対する一般的な回答を調べることができます。確定申告の際などに活用ください。

あなたの地域の相談相手 民生委員・児童委員を紹介します

地域福祉推進の中心的役割を担う民生委員・児童委員が、12月1日付で改選されましたので紹介します。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣に委嘱されたボランティアとして、地域住民の立場に立って、住民の暮らしを支援する活動を行っています。

秘密は守られますので、困りのことがありましたら、担当地区の民生委員・児童委員にご相談ください。

(任期：令和元年12月1日～令和4年11月30日) ※は新任

民生委員・児童委員



上野 千晶
(横山上)



石栗 満
(加沼・小尺・横川)



中村 恵美
(堤野・横内・竹原田)



五十嵐 隆徳
(土橋・助川)



荒田 賢二
(横山下)



小林 さえ
(横山中) ※



佐久間 幸一
(東沼・すみよし) ※



五十嵐 芳子
(成田新田)



太田 俊男
(猪子3区・4区)



五十嵐 正子
(猪子1区・2区)



若生 貞美
(天神堂・尾花)



瀬野尾 次郎
(青山)



加藤 宗弘
(押切中町(街道表以外))



折原 和男
(押切中町(街道表))



本間 伸
(上町)



亘 建夫
(対馬・桜木町)



富樫 彰
(袖東町) ※



阿部 弦
(三本木)



前田 真弓
(全地区) ※



大川 和美
(全地区) ※

主任児童委員



佐藤 玲子
(土口) ※



齋藤 悦子
(押切下町・落合)

問合せ先

役場健康福祉課 福祉係

☎ 35-7030

令和2年度 三川町会計年度任用職員の募集について

地方公務員法等の改正により、令和2年4月1日から新たに会計年度任用職員制度が始まります。会計年度任用職員とは、今まで一般職非常勤職員として募集していた臨時職員です。

- 給与及び雇用条件 町が定める規定による。
- 雇用期間 令和2年4月～令和3年3月（再任用の場合あり）
- 勤務日 月曜日～金曜日（職種により土・日曜日、祝日の勤務あり）
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時（職種により異なる場合あり）
- 募集人員 全職種合計80人程度
- 申込み方法 ①応募申込書、②履歴書、③資格を証明するものの写し（資格を要する職種のみ）を持参してください。
- 選考方法 書類選考または面接試験（面接試験がある場合は、申込み締切り後、応募者に直接お知らせします）
- 申込み期間 令和2年1月14日(火)～31日(金)まで

職 種	業務内容	応募資格	勤務地
①一般事務 (事務補助・推進員等)	事務補助 特定業務の推進・指導	ワード・エクセル等 パソコン操作のできる方	三川町役場 または町公共施設
②運転手兼事務補助	公用車の運転及び事務補助	普通免許を有する方	三川町役場
③栄養士	栄養指導業務全般、食生活 改善事業の運営及び事務等	栄養士免許を有する方	三川町役場
④保健師・看護師・ 准看護師	健康管理業務	保健師・看護師・准看護 師のいずれかの資格を有 する方	三川町役場 みかわ保育園 みかわ幼稚園
⑤保育士・幼稚園教諭	保育・教育業務等	保育士・幼稚園教諭（2 種以上）・小学校教諭・ 養護教諭のいずれかの資 格を有する方	みかわ保育園 みかわ幼稚園
⑥保育士補助・ 幼稚園教諭補助	保育・教育業務の補助業務 等	不問	みかわ保育園 みかわ幼稚園
⑦調理師	調理業務	調理師免許を有する方	みかわ保育園 みかわ幼稚園
⑧学校教育支援員等	学校教育の授業補助・特別 支援教育の業務等	小学校等の教員免許を有 する方	三川町内の小学校 または中学校
⑨英語指導員	英語教育の指導補助	英検準1級又は TOEIC700点以上	三川町内の小学校
⑩学校司書補	学校図書業務の補助	ワード・エクセル等 パソコン操作のできる方	三川町内の小学校 または中学校
⑪学校業務員	学校施設の維持管理等	普通免許を有する方	三川町内の小学校

※募集内容の詳細は、1月14日(火)正午から町公式ホームページまたは総務課窓口で配布する資料でお知らせします。

○申込み・問合せ先 役場総務課 総務係 ☎35-7009

子どもひろば

年下・年上のお友達と一緒に 秋の自然に親しむ

みかわ保育園・
幼稚園より

みかわ保育園・幼稚園では、春と秋に数回、3・4・5歳組が交流しながら散歩に出かける機会を設けています。今回は、3つのコースに分かれ、それぞれの場所で季節を感じながら、年上や年下の友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わいました。

☆愛宕神社コース

愛宕神社コースでは、ツバキの実やイチヨウの葉などの秋を感じるものを探したり、境内で忍者ごっこやかくれんぼをして遊んだり、外ならではの遊びをたっぷり楽しみました。

園外での活動は、子どもたちにとって多くの刺激や発見があります。雨上がりの水たまりの大きさに驚いたり、落ち葉の下で虫が集まっているのを見つけたりと、小さな気付きや発見が周りに広がり、いつの間にか子どもたち同士遊びに発展します。

大人は何とも思わないちょっとした出来事も、子どもたちにとっては遊びの素材となり、夢中になって遊ぶきっかけになります。

☆田んぼコース

田んぼまでの道の途中、周りの景色に目を向けながら「姫リンゴと柿があ



虫いるかなあ〜

町長コラム

「誠・心・誠・意」



丸森町の災害ボランティアセンター

災害支援活動の経験を形に

今年6月の山形県沖地震や、10月の台風19号など、大きな災害に見舞われました。そのような中、町としては11月に災害時の対応について確認する機会がいくつかありました。11月19日(火)、庄内保健所長の石川仁氏を講師に招き、町職員を対象とした災害発生時健康危機管理研修を行い、私も出席しました。

この研修では、大規模な災害が発生した際に住民の健康状態をどのようにに管理するかという視点から、過去に起きた大規模災害での事例を参考に、保健医療の面で県・保健所・町の3つの機関が取るべき連携体制を確認しました。

20日(水)には、行政と医療機関との会議の場で、台風19号で被災した宮

城県丸森町の支援活動にあたった荘内病院の看護師と管理栄養士の活動報告を聞く機会がありました。

また、丸森町には本町からも社会福祉協議会の職員1人を派遣しており、その活動報告を受けたところで

す。これらの機会できざまな話を聞いて、災害発生後の避難所の運営や災害ボランティアの受入れ体制についてあらかじめ確認しておくことが重要だと改めて感じました。

特に、避難所や被災者のニーズに基づき支援物資の配布や災害ボランティアによる支援については、災害規模や発生時期によって取るべき対応が異なります。さまざまな対応を想定しておかなければならない中、今回のような機会での一例を確認できたことは大変参考になりました。このように、実際に被災地で支援に当たられた方々の体験を活かしながら、有事の際に取るべき行動を把握しておくことが必要であり、町としても災害時の対応を定めた地域防災計画に基づき、迅速かつ的確な対応ができるよう備えを万全にしていきたいと思いました。

る。「白鳥がいるよー」などと楽しそうに話す子どもたちの声がたくさん聞こえてきます。交通安全にも気を付け、道路を横断するときには、「右見て、左見て、右見て」と大きな声を出して安全を確認しながら散歩を楽しみました。

稲刈りが終わった後の田んぼのあぜ道を歩き、トンボやバッタ、「オロギ」などの虫を探したり、さまざまな草花を見つけては「これはなんていう名前だろう?」「この鑑で調べたりする子どもたちの姿がありました。

秋の自然に触れ、伸び伸びと外での遊びを楽しみました。

☆対馬公園コース

対馬公園までの道の途中、子どもたちは赤や黄色に色付いた木々の葉や大きく育ったススキが風に揺れる様子に目を向け、身近な秋の自然への興味を膨らませていました。

公園に着いてからは、築山の頂上から転がったり、虫を探したりして体を動かしながら楽しく遊びました。また、落ち葉やツバキの実を拾い、秋の自然に触れる体験をしました。

寒さや冷たい風にも負けずに外で遊ぶ子どもたちの姿には、日々たくましさを感じています。

外での活動や散歩は、自然に触れながら地域に親しみをもち、また、年上や年下の友達とも楽しく活動できる良い機会になっています。



こんなに落ちてたよ



とったよ〜!

三河文芸コーナー

俳壇

落葉踏む乾きし音を耳にして

山茶花や人忙しく通り行く

初雪や落ちてころがる子らの声

毎朝の笑い交流冬立つや

初雪や落葉に乗りて白化粧

秋晴れの祝賀行列佳き日なり

転居佳し出羽の山々雪化粧

静かなる水面に響く秋の音

手の甲のとんぼに「あら!」と声をかけ

歌壇

荒れ模様兆しの見ゆる雲流る北海道は雪降りの由

毎日の暮らしの中ではげまされし夕焼け雲のすみれ色から

山々へ雲はうつすら浮びをり陽は昇りきて青空見ゆる

鳴き交わす白鳥の声広がりて大地動けり冬の雲浮く

白鳥が落穂啄ばみ風寒く鳥海山は雲に覆わる

朽ちし木に黄葉の舞うブナ林巨木の径ゆく白神山地

青空に白一色の雲浮び太陽浴びつつ流れて行きぬ



飯野 藤子

工藤ひろし

斎藤 優

佐藤 誠爾

丸岡利喜雄

荘司 博子

菅原たけお

小林 裕

春山 夏海

五十嵐松男

土田 秀

齋藤与次雄

佐藤 顕

佐藤 博政

齋藤 久繁

前田キヌエ

11/3
(日) 令和元年秋の叙勲
瑞宝単光章受章



秋の叙勲で、成田恒広さん（対馬）が瑞宝単光章を受章されました。

成田さんは昭和57年に三川町消防団に入団し、平成23年から6年間、三川町消防団副団長を務められました。今回の受章は、長年にわたり、地域消防に従事するなかで災害対応等に尽力し、町民生活の安全の確保に努めた功績が認められたものです。受章おめでとうございます。

森林を身近に感じよう
横山小学校に県産杉の
ベンチテーブル完成

10/29
(水)



横山小学校のランチルーム前にあるベンチテーブルが新しくなりました。これは、県産木材の利活用を進めるとともに、森づくり活動への理解を深めることを目的とした「やまがた緑環境税」を活用して整備されたものです。

ベンチテーブルの完成にあわせて、森林の大切さを伝える「森の授業」が、5年生を対象に行われました。森林の役割を理解し、森林を大切にするきっかけにする場所として活躍することでしょう。

まちかど
写真館

11/14
(木) 全国スポーツ推進委員研究協議会
三川町スポーツ推進委員
協議会が優良団体表彰



11月14日(木)に三重県で開催された第60回全国スポーツ推進委員研究協議会で、三川町スポーツ推進委員協議会が優良団体として表彰されました。

これは、10年以上にわたって活動を継続し、地域のスポーツ振興や住民の体力向上・維持に貢献した協議会に対する表彰で、各都道府県から1団体が選ばれるものです。

三川町スポーツ推進委員協議会は、町民運動会や今年度から始まったみかわスポフェスなどのスポーツイベントで精力的に活動しています。今後もより一層の活躍が期待されます。



山新放送愛の事業団
来夢来人が
ブルゾンとのぼり旗を受贈

11/8
(金)



三川町中高生ボランティアサークル「来夢来人」が、山新放送愛の事業団2019年度福祉援助・助成先に選ばれました。

11月8日(金)に山形メディアタワーで贈呈式が行われ、代表の菊池心羽さん（鶴岡工業高校2年）が、「来夢来人」の名前が入ったブルゾン10着と、のぼり旗20枚を受け取りました。

ブルゾンとのぼり旗は、ボランティア活動を行う際に活用させていただきます。

11/25 (月) 歯科保健関係事業への功績を称え
三川歯科 佐藤完治院長
山形県知事表彰



11月25日(月)、保健衛生関係功労者山形県知事表彰式が開催され、三川歯科の佐藤完治院長が山形県知事表彰を受けました。

佐藤院長は、昭和61年から現在まで、町のすべての歯科保健関係事業にご尽力され、歯科保健および学

校保健の向上に大きく寄与されました。

特に乳幼児から保育園・幼稚園児、小・中学生まで一貫して歯科健診やブラッシング指導などの活動を熱心に続けられ、中でも3歳児の虫歯保有率^{*}低下への貢献は多大なものとなっています。受賞おめでとうございます。

^{*}平成元年度：70.8%→平成30年度：7.5%（県内1位の少なさ）

11/25 (月) 相手の気持ちを考えて行動しよう
人権教室で思いやりの心を学ぶ



差別やいじめをしないことなどを目的とした人権教室が、11月25日(月)に押切小学校、11月28日(木)に横山小学校で、それぞれ5年生を対象に行われました。

押切小学校では、いじめを題材にした紙しばいで、いじめられている人はどんな気持ちになるか考えてみることや、いじめがあったときの対処方法などについて意見を発表し合いました。

児童からは、「自分がされて嫌だと思ふことはしない」「相手の気持ちを考えて発言や行動をしたい」といった感想が聞かれました。

11/28 (木) ジョサネ棒を使って気軽に健康づくり
アフターからだ塾公開講座



11月28日(木)、三川町公民館でアフターからだ塾公開講座が行われました。

アフターからだ塾は、「仲間と一緒に筋トレで健康づくり」をテーマに活動しているグループです。

鶴岡市のボディビルディングジム「パワーゲート」代表の伊藤祐輔さんを講師に招き、オリジナルのジョサネ棒を使った筋トレで腹筋や足腰の筋力を鍛える運動を行いました。講師のユーモアあふれる健康講話もあり、笑い声の絶えない楽しい場での活動となりました。

今回初めて参加した方からは、「自分もみんなと一緒に活動を頑張りたい」という声が聞かれました。

11/27 (水) 大きな臼と杵でよいしょ～!
みかわ保育園・幼稚園でもちつき



11月27日(水)、みかわ保育園と幼稚園の3歳組から5歳組の園児たちが庄内たがわ農協三川支部の青年部・女性部の方々と一緒にもちつきを体験しました。

園児たちは、2人1組で大きな杵を持ち、「よいしょ～！よいしょ～！」と大きなかけ声を受けながら、もちをつきました。

出来上がったもちで作ったあんこもちとつゆもちを食べた園児たちからは、「甘くておいしい」「ふわふわしてる」といった声が聞かれ、普段とはひと味違うお昼ごはんを楽しみました。



みんなで秋の 2019 感謝祭*

庄内カレー×食べくらべ
 雪若丸ふたたび参上!

11月17日(日)、いろり火の里なの花ホールを会場に、みんなで秋の感謝祭2019「庄内カレー食べくらべ雪若丸ふたたび参上!」を開催しました。
 大好評だった昨年に引き続き、今年も新潟県・庄内エリアアデステイネーションキャンペーンの一環としても行われ、庄内一円から19のお店が集結した会場には町内外から1,000人以上が来場し、お目当てのカレーを求めて長蛇の列を作りました。
 来場者は、用意された26種類のカレーの中から好きなカレーを選び、町内産の雪若丸の新米とともにカレーの食べ比べを楽しみました。



保 健 師 だ す

Public health nurse information

HAPPY COME COME
 8020達成!

～日ごろの習慣が大切です～

11月10日(日)に開催された山形県歯科保健大会で、ハッピーカムカム8020達成者コンクールが行われました。これは、80歳以上の方で20本以上の自分の歯を持ち、歯や口腔の状態が非常に良いと評価された方を表彰するもので、本町より1人が「優秀」、7人が「優良」を受賞しました。受賞者の皆さま、おめでとうございます。

ハッピーカムカム8020達成者 コンクール受賞者のご紹介

優良	優秀
齋藤 成也さん (横山上)	半浦 繁之さん (上町)
齋藤 昇一さん (助川)	
奥田 時子さん (横川)	
渡場 彌生さん (天神堂)	
石川 つねさん (押切中町)	

※本人より了承を得た方のみ掲載

半浦さんにインタビュー

「優秀」を受賞した半浦繁之さん(上町)は、80歳の今でも自分の歯が28本あるそうです。歯を健康に保つために、半浦さんが心掛けていることを教えてください。

【歯を健康に保つ秘訣】

- ① 歯磨きは毎日、朝と寝る前の2回する
- ② 3カ月に1回は歯科医院で定期受診し、歯石をとってもらおう
- ③ 食事は1日3回規則正しく取る
- ④ 好き嫌いせず、何でも食べる
- ⑤ お酒は量を決めて適量を飲む
- ⑥ 仕事で身体を適度に動かす
- ⑦ 定期受診と継続した治療で健康に気をつける
- ⑧ くよくよしない

半浦さんは、歯の手入れを欠かさず、日常生活の過ごし方にも気を付けていました。

皆さんも半浦さんの取り組みを参考に、歯の健康を心掛けましょう。



半浦繁之さん(上町)



みかわ環境つうしん

Mikawa Environment Newsletter

【今月のテーマ】
～資源のリサイクルは、ワクチンの
購入等に活用されています～

皆さまの身近にある「雑がみ」や「ペットボトルのふた」は、リサイクル(再資源化・再利用)できる貴重な資源です。ごみとして捨てずに、各町内会や子ども会などが実施する資源回収や、三川町公民館前に設置している資源リサイクルステーションへの持ち込みにご協力をお願いします。

○雑がみ

右の識別マークがある紙製容器包装の箱や袋、ティッシュペーパーの箱、お菓子の箱、パンフレットやカレンダー、包装紙や紙袋、封筒やはがきなどは「雑がみ」と呼ばれ、段ボールなどにリサイクルされます。



注意すること 金属やビニールは取り除いてから出してください。

○ペットボトルのふた

回収したふたは「エコキャップ」として「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」に寄附(H30年度実績：173.7kg(約87人分のポリオワクチン相当))しており、発展途上国でワクチンを必要とする子どもたちへのワクチン購入費などに活用されています。役場建設環境課窓口でも回収しています。

注意すること キャンペーン用のシールなどは剥がし、アルミや鉄などの金属類が混入しないようにしてください。



【ごみ収集量実績】	11月収集量	
	R元年度(H30年度)	対前年度増加率
も や す ご み	126.76t (126.34t)	0.33%
プラスチック製容器包装類・ペットボトル	3.02t (3.20t)	▲5.63%
び ん ・ 缶	3.47t (3.79t)	▲8.44%
金属・ガラス・その他	2.65t (3.06t)	▲13.40%
廃蛍光管・廃乾電池	0.22t (0.25t)	▲12.00%
合 計	136.12t (136.64t)	▲0.38%

○問合せ先 役場建設環境課 環境整備係 ☎35-7036

みんなの下水道 正しく使いましょう

下水道は、生活環境を快適に維持するための公共の財産ですが、**タオルなどの異物**が流入したことによる中継ポンプの故障が年に数回発生しています。

このような故障により、修繕費などの維持管理費用が増えるほか、設備の寿命を縮めることとなりますので、次のことに気を付けて正しく使いましょう。

●その1

水に溶けない紙、紙おむつ、生理用品、タバコ、ガムなどは中継ポンプや下水道管などの詰まりの原因となりますので絶対に流さないでください。

また、敷地内の汚水桝は、町ではなく敷地の所有者が管理することになりますので、定期的に点検・清掃を行ってください。

●その2

食用油を下水道に流すと、汚水中の石けん成分と反応して固まります。その固まりが汚水処理場の機械などに付着すると処理能力を低下させます。廃油は下水道に流さずに、ペットボトルに入れて町内会に設置してある廃食用油回収ボックスに出すなど適正に処理してください。

また、**ガソリンや灯油などの燃えやすい油**などを下水道に流されると、火災・爆発の危険性がありますので絶対に流さないでください。

●その3

敷地内の雨水を下水道に流すと、大雨の際に汚水量が急増し、マンホールから汚水があふれ出る危険性があります。

また、処理施設でも汚水処理が追いつかなくなり、十分に浄化されないまま河川に放流されることとなりますので、汚水桝に雨水が入らないように十分注意してください。



町内で実際にあった下水道の中継ポンプにタオルが絡んで故障した様子

○問合せ先

役場建設環境課 環境整備係 ☎35-7036

地域おこし協力隊のつぶやき

三川町地域おこし協力隊の直近の活動について紹介します



←伊藤さんのブログはこちらから。広報では紹介しきれない情報も盛りだくさん！

10月26日(土)に行われた「酒田市農林水産まつり2019」酒田「めっちゃ市」で、庄内地方の地域おこし協力隊(酒田市八幡地域・平田地域、三川町、庄内町)が協力し、それぞれの地域の食材を持ち寄ってブースを出店しました。

三川町からは、きのこ屋小三郎さんの規格外しいたけの袋詰め、塩や勝じさんの塩、(有)庄内協同農産さんの麦のお茶を販売しました。

ブースでは、八幡地域のお米で作ったおにぎりに、庄内町のシソの実と三川町の塩や勝じさんのおにぎり塩をまぶして作った「庄内地域おこし協力隊むすび」などの試食品を用意し、すべての地域の食材に興味を持ってもらえるよう工夫を凝らして販売したところ、大好評でした。

一つの食材だけでは伝わりにくい価値も、食材を組み合わせて生まれる相乗効果によってその価値を伝えることができ、購入につながることを実感しました。

また、店頭に並べているだけでは手にとってもらえない商品を、地域おこし協力隊のPRにより購入していただけたというケースもあり、対面販売の良さを感じました。

このように、さまざまな地域の特産品を集めて多くの方々に購入していただくことは、私一人だけでは実現できない活動です。地域全体のPRにつながるためにも、このような地域おこし協力隊の「横のつながり」をもっと広げていきたいと思いました。

【このコラムを書いている人】



三川町地域おこし協力隊
伊藤 秀和 (いとう しげあき)



鶴岡市

羽黒山松例祭

○日時・内容 12月31日(火) 午後3時～網まき、4時～除夜祭、6時～松例祭本殿祭・蜂子神社祭、7時～綱さばき、8時30分～験縄行事・砂はき渡し、10時45分～験競、11時～大松明引き、1月1日(水)午前0時～国分神事・火の打替神事など

○会場 羽黒山山頂

※天気によって滑り止め装着車両以外の通行規制あり。臨時バスの運行あり。

○問合せ先 出羽三山神社
☎62-2355

酒田市

SAKATAアートマルシェ2020

○日時 令和2年2月1日(土) 午後1時～午後8時30分、2日(日) 午前10時～午後6時

○内容 多彩なジャンルのステージ、

ワークショップ、写真展、子ども向け朗読とコンサート、庄内弁ドラマの上映、スイーツ・軽食・雑貨などの販売、マルシェ茶会

○入場料 一般1,000円、大学生以下500円、小学生以下無料
※詳細は市ホームページをご覧ください。

○会場・問合せ先 希望ホール(酒田市本町) ☎0234-26-5450

庄内町

東北の奇祭! やや祭り

無病息災と身体堅固・安産を祈願して、腰ミノ姿の少年たちが手桶で冷水を浴びる千河原集落で古くから行われてきた祭りです。

○日時 令和2年1月12日(日) 午後1時～

○会場 千河原八幡神社(庄内町千河原)

○問合せ先 庄内町観光協会
☎0234-42-2922

遊佐町

第10回Xmasコンサート

○日時 12月22日(日) 午後1時30分～

○内容 遊佐町でヴァイオリン、チェロを学んでいる子どもたちの演奏、酒田フィルハーモニー管弦楽団所属の講師やゲストの演奏など

○入場料 無料

○会場・問合せ先 遊佐町生涯学習センター ☎0234-72-2236

○日時 令和2年1月16日(木) 午

日本海総合病院「医療用ウィッグと乳房手術後補整下着の合同相談会」

- 期間 令和2年3月22日(日)まで
- ※月曜日休館(祝日の場合開館)
- 時間 午前10時～午後5時まで
- 入館料 無料
- 会場・問合せ先 酒田海洋センター(酒田市船場町)
- ☎0234-26-5644

企画展示「今井繁三郎と庄内を描いた画家たち」この村庄内コレクション展

催し物



年末年始の業務等について

○次の機関は、令和元年12月28日(土)～令和2年1月5日(日)まで休業します。

- ・三川町役場
- ※12月27日(金)は夜7時まで町民課窓口を開設します
- ・三川町社会福祉協議会
- ・三川町観光協会
- ・出羽商工会三川支所



○次の施設は、令和元年12月29日(日)～令和2年1月3日(金)まで休館・休所します。

- ・三川町公民館(農村センター)
- ・町民体育館 ・アスレなの花
- ・三川町文化交流館(アトク先生の館)
- ・福祉センター



なの花温泉田田は、年末年始休まず営業します。
営業時間 午前6時～午後10時
(最終入館 午後9時15分)

○日時 令和2年1月21日(火) 午前10時～午後1時
○講師 日本料理専門調理師

男性料理教室
これが私の十八番！和食のすすめ

- 会場 日本海総合病院 2階講堂(酒田市あきほ町)
- 対象 がん治療中で脱毛が心配な方、乳房手術後の方
- 内容 各専門店のアドバイザーによる相談
- 参加費 無料
- 問合せ先 日本海総合病院 がん相談支援センター
☎0234-26-5282

申告書等の税務関係書類には、マイナンバー(個人番号)の記載が必須

税務署へ提出する申告書や申請書等には、マイナンバーの記載が必要です！

お知らせ



- 土田常雄氏
- 対象 三川町、鶴岡市、庄内町に在住・在勤の男性16人
- 参加費 1,550円(受講料・材料費)
- 申込み締切 12月25日(水)まで
- 会場・申込み・問合せ先 鶴岡市中央公民館女性センター(鶴岡市みどり町)
☎24-2340



赤川揚水機場撤去工事に伴う交通規制のお知らせ

現在、三川町大字横山字袖川原および不動野地内(田田大橋北側)の県道333号線の下にある赤川揚水機場施設の撤去工事を行っています。

下記の期間は仮廻し道路工事のため、同地内の県道333号線において片側交互通行や車線減少などの交通規制を行います。工事に対するご理解とご協力をお願いします。

- 工事期間 令和2年2月9日(日)まで(予定)
- 問合せ先 酒田河川国道事務所 赤川出張所 ☎23-2032



要であり、提出時には、本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

なお、過去の申告手続き等において、マイナンバーを記載した申告書等を税務署に提出している場合であっても、申告書等の提出の都度、マイナンバーの記載が必要ですのでご注意ください。

○問合せ先 鶴岡税務署総務課

☎ 22-1401

応急手当普通救命講習

○日時 令和2年1月19日(日) 午前9時30分〜午後0時30分

◆普通救命講習Ⅰ

○内容 成人に対する心肺蘇生法

○定員 50人

◆普通救命講習Ⅲ

○内容 小児・乳児に対する心肺蘇生法

○定員 30人

○受講料 無料(テキスト代200円)

○申込み期間 12月18日(水)〜令和2年1月13日(月)

○会場・申込み・問合せ先 鶴岡市消防署救急係(鶴岡市美咲町)

☎ 22-8331

広告

そろばん教室生徒募集

もうすぐ1年生
けいさんのおべんきょう
しませんか?

わかりやすく
おしえます
(小学生でもOK!)



押切教室 毎週火・土曜日

芝田美恵(旧姓:吉田・珠算教育士・珠算教育段位十段)

吉田珠算学園

☎ 66-4624
080-6007-4728
三川町押切中町(赤い橋近く幸栄堂さん裏)

なの花温泉 お正月企画

なの花温泉田田の年末年始は、通常営業となっております

元旦のみ 皆様のお越しをお待ちしております

こんにゃく&お飲物 振る舞い ※無くなり次第終了
(開運茶・ジュース・コーヒー)

元旦〜1月3日

小学生以下 入浴無料

入浴当日券を購入の方 **3ポイント**進呈

株式会社みかわ振興公社 温泉直通 ☎ 66-4826

ハピネスモール

仮面ライダーゼロワン



12月21日(土)

会場 1Fなの花コート

時間 ① 11:00〜
② 14:00〜

観覧無料

イオンモール三川 TEL 0235-68-1600 <http://www.aeon.jp/sc/mikawa/>

冬季に流行する感染性胃腸炎 ノロウイルスにご注意ください!

冬季には、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が流行します。手指や食品などを介して感染し、嘔吐、下痢、腹痛、軽度の発熱などの症状が出ます。

健康な方は軽症で回復しますが、子どもや高齢者では重症化する心配があります。

現在、ノロウイルスに有効な抗ウイルス剤はなく、点滴などの対処療法に限られるため、次の予防対策を徹底しましょう。



- ◆調理や食事の前、トイレの後、おむつ交換後にはせっけんで手をよく洗う。
- ◆加熱用と表示されているカキなどの二枚貝はしっかり加熱(中心部85℃以上で1分以上)する。その際使用した調理器具類は洗剤でよく洗ってから、熱湯や塩素系の漂白剤で消毒する。
- ◆嘔吐・下痢の症状がある人は、食品の調理を控える。
- ◆嘔吐物の片付けはビニール手袋と使い捨て紙タオルなどを使う。汚れた床等は塩素系漂白剤を染み込ませた紙タオル等で拭き取る。

○問合せ先 役場健康福祉課 健康係

☎ 35-7032

あの頃のみかわ

今から25年前のみかわ【平成6年(1994年)12月】

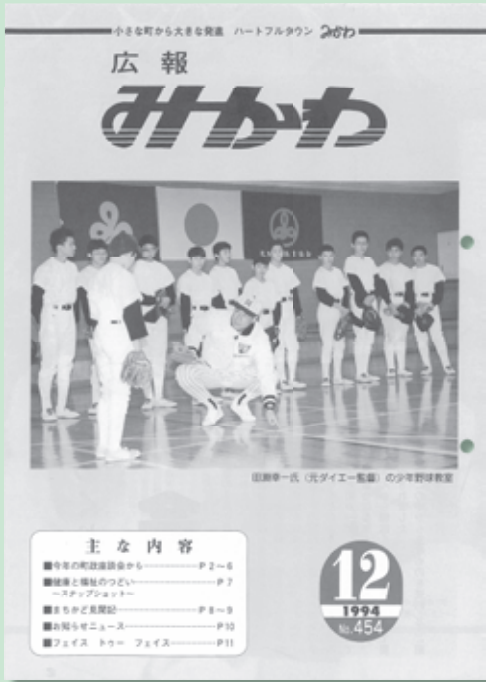
このコーナーは、過去の広報を振り返り、当時の三川を紹介するコーナーです。今回は、今から25年前の平成6年12月に発行された広報です。表紙の写真は元プロ野球選手の田淵幸一氏を招いて行われた少年野球教室の様子です。

本町でプロ野球選手を招いて野球教室を開催する機会はなかなかありませんが、神奈川県の高校野球の強豪、桐蔭学園高校の野球部を招いて野球教室を開催したこともありました。

高いレベルでプレーする選手やコーチから指導してもらう機会は、子どもたちにとっては良い刺激を受ける貴重な時間だと思います。

今後このような野球教室が開かれることがあれば、参加する子どもたちには、さらに高いレベルでプレーすることを目指すきっかけにしてもらいたいと思います。そして、いつしか町出身のプロ野球選手が誕生することを期待したいものです。

【平成6年11月30日現在の総人口：8,166人】



休日夜間診療のお知らせ

鶴岡市 場所:鶴岡市総合保健福祉センター「にこ♥ふる」内(鶴岡市泉町5-30)

◆休日夜間診療所◆ ☎ 23 - 5678	開所日	診療科	受付時間
	下記以外の月曜日～土曜日	内科、小児科	19:00～21:30
日曜日、祝日(振替休日含む)、 年未年始(12月31日～1月3日)	内科、小児科 内科、小児科、外科 内科、小児科	9:00～11:30 13:30～16:30 18:00～20:30	

※午後(夜間含む)の小児科は、内科医による診察です。

酒田市 場所:酒田市民健康センター別館(酒田市船場町二丁目1-31)

◆休日歯科診療所◆ ☎ 0234 - 21 - 5225	開所日	診療科	受付時間
日曜日、祝日(振替休日含む)、 年未年始(12月31日～1月3日)	内科、小児科、外科	8:30～11:30 13:00～16:30	

謹んでご冥福をお祈り申しあげます

令和元年11月届出(敬称略)

佐藤美代志(88歳) すみよし 高橋 操(90歳) 横 川

成田 幸美(90歳) 対 馬 齋藤みゑ子(92歳) 押切中町

ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています。

ご寄附ありがとうございました

地域福祉活動に役立ててほしいと、次の方から三川町社会福祉協議会にご寄附いただきました。

木村 康雄様(すみよし)
(株)佐藤総業様 (株)ニシカワ様
めん蔵イオンモール三川店様

ふるさと応援寄附金
ありがとうございました

11月分 4,217人

◁人口の動き▷
(令和元年11月末現在)
()内前月比

■人口数/7,410人(増4人) 男3,623人(増4人) 女3,787人(増減なし)
増減の内訳 ・転入11人・転出▲5人・出生3人・死亡▲5人
■世帯数/2,431戸(増7戸)

むし歯のない子みつけた!

3歳児よい歯の紹介

3歳児健診の歯科健診でむし歯の無かった子を紹介するコーナーです。今回紹介するのは、11月7日(木)の健診でむし歯が無かった子どもたちです。これからも引き続きむし歯ゼロを目指してがんばりましょう。



佐藤かほちゃん
(天神堂)



佐藤ゆうまくん
(猪子)



佐々木ひまりちゃん
(横山下)



堀井そうすけくん
(袖東町)



小野寺はるちゃん
(横山中)



須藤あいなちゃん
(土橋)



富岡はるくん
(成田新田)



五十嵐いろはちゃん
(横山中)



五十嵐おとはちゃん
(横山中)



本間おとはちゃん
(桜木町)



鈴木あまねちゃん
(横山中)



清水ともちゃん
(押切中町)



本間はるきくん
(横山中)



大川ひろとくん
(横山上)



長谷部さくらちゃん
(袖東町)



島田めいなちゃん
(横内)



編・集・後・記 編集者のひとりごと



米どころ庄内平野の真ん中に位置する三川町。収穫の時期は過ぎ、寒さが一段と増してくると、町内各地の田んぼには北方から白鳥の群れが落穂拾いにやってきます。

三川町のこの時期の風物詩でもある白鳥の写真を撮影しようと思っかけた先で、とある白鳥に出会いました。カメラのファインダーを覗きながら被写体となる白鳥を探していると、それまで夢中で落穂拾いをしていた1羽の白鳥が、ふとこちらを向いたのです。ファインダー越しに目を合わせ続け、自らの顔を汚しながらなんとも愛くるしい表情を見せる彼?彼女?にちょっとキュンとしてしまった私。すかさずピントを合わせ、思わずシャッターを切ったのです。ということで、その時の写真を今月号の表紙に採用です。

寄附者紹介や人口の動き、亡くなられた方々のお知らせは本紙17ページに掲載しています。

本紙掲載の記事、写真等の無断転載を禁じます。